

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>九島の「観光化」について</p>	<p>魅力のある九島にしたいと思っている。観光に力を入れることで人口も増える要因になると思う。長期的展望で（20～30年後を見据えて）、着実に取り組んでいてもらいたい。経費も要するが、何か考えはあるか（例えば、大橋も完成し、九島でのランドマーク的なものの建設などの発想）。我々もいっしょにかかわっていききたいと思う。</p> <p>また、道路の整備等も含めて、九島の総合的な開発に取り組んでもらいたい。</p>	<p>九島大橋の価値というものは、安心・安全を含めて計り知れないと思います。橋が完成したことで、九島へ渡る所要時間が計算ができるようになったこともそのひとつだと思います。九島の観光振興については、市が全てを決定した後に、地元へ御提案をするのではなく、やはり地域の方々のお話を聞きながら進めていくことが重要であると思います。既に、地域の有志の方々がワークショップなども開催され、その中から「子供たちに目を向けること」や、「九島の人材確保（漁業等）に繋がる施設」など、様々な御意見をいただいています。観光による交流人口の増加という観点も大切にしながら、策定されました『九島地区振興計画』も尊重し、「九島に住みたい」、「九島を訪れたい」と思っただけのよう具体化に向けてなるべく早く着手できればと思っています。</p> <p>循環道路については、県の推進するサイクリングロードの候補として九島があがっています。そこで何が必要なのか、またどのような働きかけができるのかなどを含めて、今後整理していきたいと思っています。</p>	<p>—</p>	<p>企画情報課 商工観光課 建設課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>地域おこし協力隊について①</p>	<p>活躍されている地域おこし協力隊員に対する市の支援制度が、使いにくい仕組みとなっているようである。何とか対応できないか。（3年という任期後に定住を考えて、やりたいたいことが見つかったも、予算面において制約等もあり、3年の任期の間に生活基盤がつかれない状況である。他県においては、使い方に制約の少ない活動費を交付型で対応していたり、様々な助成制度が充実しているなど、多様な対応をしてくれる。）</p>	<p>本市における地域おこし協力隊員の活動費については、その用途にある程度の制約を設けていることは認識しています。私も実際に他県での取り組みを目にしていますが、地域おこし協力隊制度を活用している市町それぞれにおいて目的などに相違があることから、その運用方法についても違いが出ています。</p> <p>本市においても、活動していただく地域の活性化と併せて、任期後にそこに定住していただくことも期待しながら本事業に取り組んでいますが、現在の仕組みが地域おこし協力隊員の身分を一般の市職員（公務員）と同等の扱いとしており、一部の他県他市町でみられるような活動に制約の少ない特別職的な身分の取り扱いにはしておりませんので、様々な制約もあることは承知しています。この度いただきました御意見をもち帰って、地域おこし協力隊員の活動の制約を少しでも緩和するためにどういう対応ができるのか、また任期後もその地域で暮らしていただくために何ができるのかも含めて考えていきたいと思っております。</p>	<p>—</p>	<p>企画情報課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
地域おこし協力隊について②	<p>任期が3年ということであるが、任期中の状況に応じて、必要であれば任期終了後も継続するとか、あるいは、初めからもう少し期間を長くすることはできないか。</p>	<p>地域おこし協力隊の制度は、国（総務省）の制度を活用しているものであります。本市独自の制度ではないため、（制度の根幹を）変えることは困難であります。市独自でもできるバックアップ体制については、今後の課題として検討させていただきます。</p>	-	企画情報課
高潮対策（本九島）について	<p>満潮時になると、現在の潮位が30cm程度にまで上がる。高潮対策をお願いしたい。</p> <p>（現時点では、自治会からは九島全体における道路拡張などの整備を県に要望をしている。ただし、個別に防潮堤などの提案はしていない。）</p>	<p>道路の拡張を県に要望されていると伺っておりますので、県及び関係部署に確認します。</p>	<p>県に確認したところ「県道の整備は、JAえひめ南本九島から西に向かって人家が連担している区間を順次行っていますが、道路整備事業ですので、御要望の高潮対策はできません。」との回答がありました。</p> <p>また、高潮による被害状況をふまえ、九島の全体的な整備計画と併せて検討する必要があると思われます。</p>	建設課 水産課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>子供への福祉環境について</p>	<p>県外より移住して来たが、児童館がない、保育料が高い、市の窓口の対応が業務的であるなど、子育て等に関わる環境がさびしいと感じる。今後も移住者の増加を考えるならば、このような点も大切ではないか。</p>	<p>これまでも県外から来られた方から、同じ御意見をいただいたことがあります。またパフィオについても、想像されていたもの（児童館）とは違うものになったとの御意見もあります。また地域の方々から、小学校跡地を活用して、（児童館など）子供たちに目を向けた事業実施の御提案もいただいています。保育料（の引き下げ等）については、この場で申し上げることはできませんが、本市においては、生活の基盤となる給料が都会と比べて高くはない中で、保育など子育てしやすい環境を整えていく必要があると考えています。</p>	<p>—</p>	<p>福祉課</p>
<p>騒音について</p>	<p>昼夜問わず、かなりの回数で空から異常な大きな音が聞こえる。いろいろな機関に問い合わせたが明確な回答がない。晴れた日でもその機影が見えない。個人的には軍用機ではないかと思っている。安心・安全からもなにか情報はないか。</p>	<p>何か情報はないか確認します。</p>	<p>関係機関に照会をしているところです。</p>	<p>生活環境課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
新しい地質調査器について	ある情報番組において、新しい地質調査機械が紹介されていた。費用もそれほど高額でなく、少しの振動も確認できるとあった。市でも購入して地震対策のひとつとして活用してはどうか。	このようなものがあることを、関係課に伝えさせていただきます。	-	危機管理課 建築住宅課 都市整備課
介護保険料について	介護保険料が増額されるなど、年金生活者にとってはさらに厳しい状況である。この制度についての推移や今後の（増額等の）見通しは？	特に島嶼部においては、介護保険料を払っていても、十分な対応ができていないのではないかと感じています。 国の制度の中で、本市においては、可能な限り介護保険料の増額抑制に努めていますが、増額されたという事実には変わりはありません。将来の見通しについては、この場で数値等の詳細はお答えできませんので、担当課に確認の上、改めてお示しさせていただきます。	介護保険料は3年に1度見直しを行う介護保険事業計画に基づき決定します。3年間に必要な介護サービスの費用や、65歳以上の方の人数等が算出の根拠となっています。 平成27年～平成29年度の基準額は75,900円（年額）、平成30年～平成32年度は76,700円（年額）と1%増額となりました。 介護保険料を抑制するには、高齢者の皆様に健康を維持していただくことが重要です。今後も介護予防に取り組んでいきますので御協力をお願いします。	高齢者福祉課

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>がけ崩れ対策について</p>	<p>天満神社のがけ崩れ対策を強くお願いしたい。（ボウリング調査は実施している）</p> <p>（別で、10年ほど前に環境保全という名目で一部県に対応していただいたという案件があり、後日その関係資料等を御提供いただく予定となった）</p>	<p>避難場所でもあり、以前より自治会の方々から要望をいただいております。調査が実施された現場において、山の微動があるかも知れないというご心配もお聞きしたことがあります。現時点では、当該箇所が、（大きな擁壁をつくるなどの）工事を行う要件にあてはまらない箇所（補助金等がない）であると認識しており、十分な対応は困難ではありますが、市（ができる安全対策）としてできることは引き続き考えていきますので、御理解をお願いします。</p> <p>（過去の事例の資料をいただいて、改めて内容の確認から行う）</p>	<p>自治会で進めているボーリング調査について「津波緊急避難路等整備事業補助金」の交付決定をしています。また、自治会には、この調査結果に基づいて、整備を行う工事についても、同じ補助制度が活用できる旨の説明をしています。</p> <p>（危機管理課）</p> <p>（提供頂いた過去の事例を示して県に問い合わせしています。結果が分かれば御連絡します。）</p> <p>（建設課）</p>	<p>危機管理課</p> <p>建設課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>子供たちへの将来のバックアップについて</p>	<p>九島架橋の完成により、他校区の児童・生徒が遠足や学習レクリエーション（養殖漁場の体験など）などで訪れて、地元住民と交流をしており、そのボランティアに関わっているが、子供たちは本当に楽しんでいる。市でもこのような子供たちに対するバックアップを行い、宇和島の良さを知らせるとともに、子供たちの（後継者育成も含めて）将来へ繋がる施策をお願いしたい。</p>	<p>今年度「高校生まちづくり課」を発足しましたが、地域の子供たちに目を向けるということにおいては、読み、書き、そろばんなどの学習面だけでなく、地域の良さを知らせてもらう、自分たちで地域の将来像を描くという社会教育、ふるさと教育という点にも力を入れていきたいと考えています。地域の皆様におかれましても、そのような子供たちの未来につながる取り組みにおいて、今後もお力添えをお願いしたいと思います。</p> <p>（津島地区で開催された）あるイベントにおいて、仕事（土木工事等の重機操作）を知ってもらうためにその業界の方々が自主的に体験コーナーを設けておられたのを拝見いたしました。このように、本市においても様々な業界で子供たちに自分たちの仕事を知ってもらう取り組みがなされています。このような様々な体験をすることが、本市の人材確保や子供たちの未来（職の選択肢が広がることなど）に繋がればと思います。</p>	<p>—</p>	<p>生涯学習課 学校教育課</p>

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
望橋園の管理について	<p>九島大橋も完成し、九島においても何か見所がなければという思いで、望橋園の花植えや草刈など管理をしているが、人材も少ないうえに高齢者が多く、その対応が厳しい状態である。管理において市の協力はできないか。</p>	<p>園からのすばらしい風景を私も目にしました。その管理にお力添えをいただいておりますことに心から感謝申し上げます。（公設でないという経緯もありますので）市としてどのような支援ができるのかを引き続き考えたいと思います。</p>	-	-

事項	要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等	担当課
<p>城山の整備について</p>	<p>早朝より城山に上がっているが、以前は本丸周辺にあった（江戸時代には存在した構造物等の跡地を示す）標柱が撤去されたままの状態である。また南側の上り立ち門からの石段が荒れた状態である。（ところにより崩れる危険性もあるように思う）あわせて本丸周辺の切り株なども撤去されないまま放置されている。観光客も多数来られているので、整備をお願いしたい。</p>	<p>（城山全体が国の史跡に指定されているため、）城山の整備については、常に文化庁の指導を受けながら進めている状況です。そういった制約の中、御指摘の箇所今後の対応について、担当課に改めて確認します。</p>	<p>標柱につきましては、御指摘のとおり、かなり以前には設置していましたが、老朽化に伴い現在は撤去している状況です。現在策定中の「宇和島城保存活用計画」に基づき、標柱も含めて観光客等への案内方法を検討したいと思います。</p> <p>石段につきましては、文化財の一部である以上、基本的には現在の形を残すことが優先される場所ですが、崩落等の危険がある箇所は適宜修繕等に対応していますので御理解ください。</p> <p>切り株につきましては、本丸付近の工事を施工する際に、切り株撤去を併せて実施予定（平成30年度中）としています。</p>	<p>文化・スポーツ課</p>